

安全上のご注意

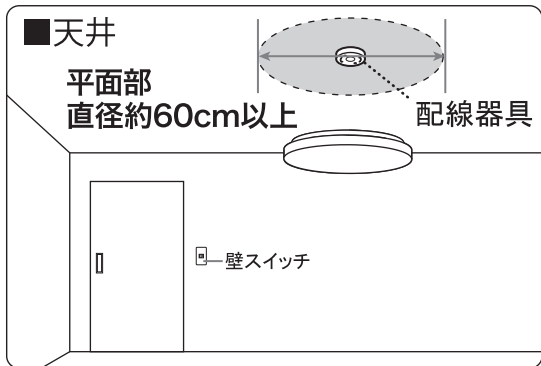
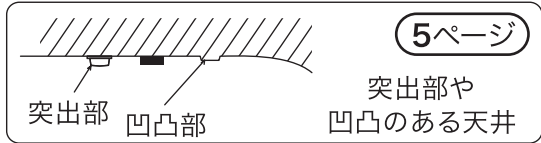
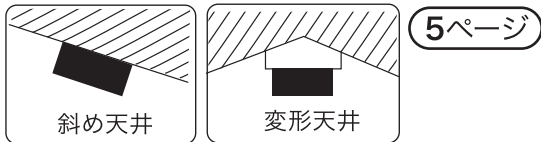
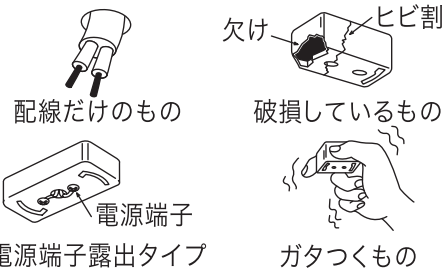
必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、重要な内容の記載があります。それは、お使いになる方や他の方への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくためです。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みいただき、記載事項を必ずお守りください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。(下記は図記号の一部です)

 警告 「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。	  してはいけない内容です。
 注意 「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。	 必ず実行していただく内容です。

警告		
 必ず守る	●必ず下図のような平面部の直径が60cm以上の天井に取り付ける。 落下によるけがのおそれがあります。  ■天井 平面部 直径約60cm以上 配線器具 壁スイッチ	 分解禁止 ●器具を改造したり、部品交換したりしない。 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
	 禁止	●凹凸のある場所に取り付けない。 落下によるけがのおそれがあります。  突出部 凹凸部 突出部や凹凸のある天井 5ページ ●傾斜した場所・変形した場所に取り付けない。落下によるけがのおそれがあります。  斜め天井 変形天井 5ページ ●がたついたり、破損している配線器具(ローゼット・引掛シーリング)には取り付けない。 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。 5ページ  配線だけのもの 破損しているもの 電源端子 電源端子露出タイプ ヒビ割れ ガタつくもの

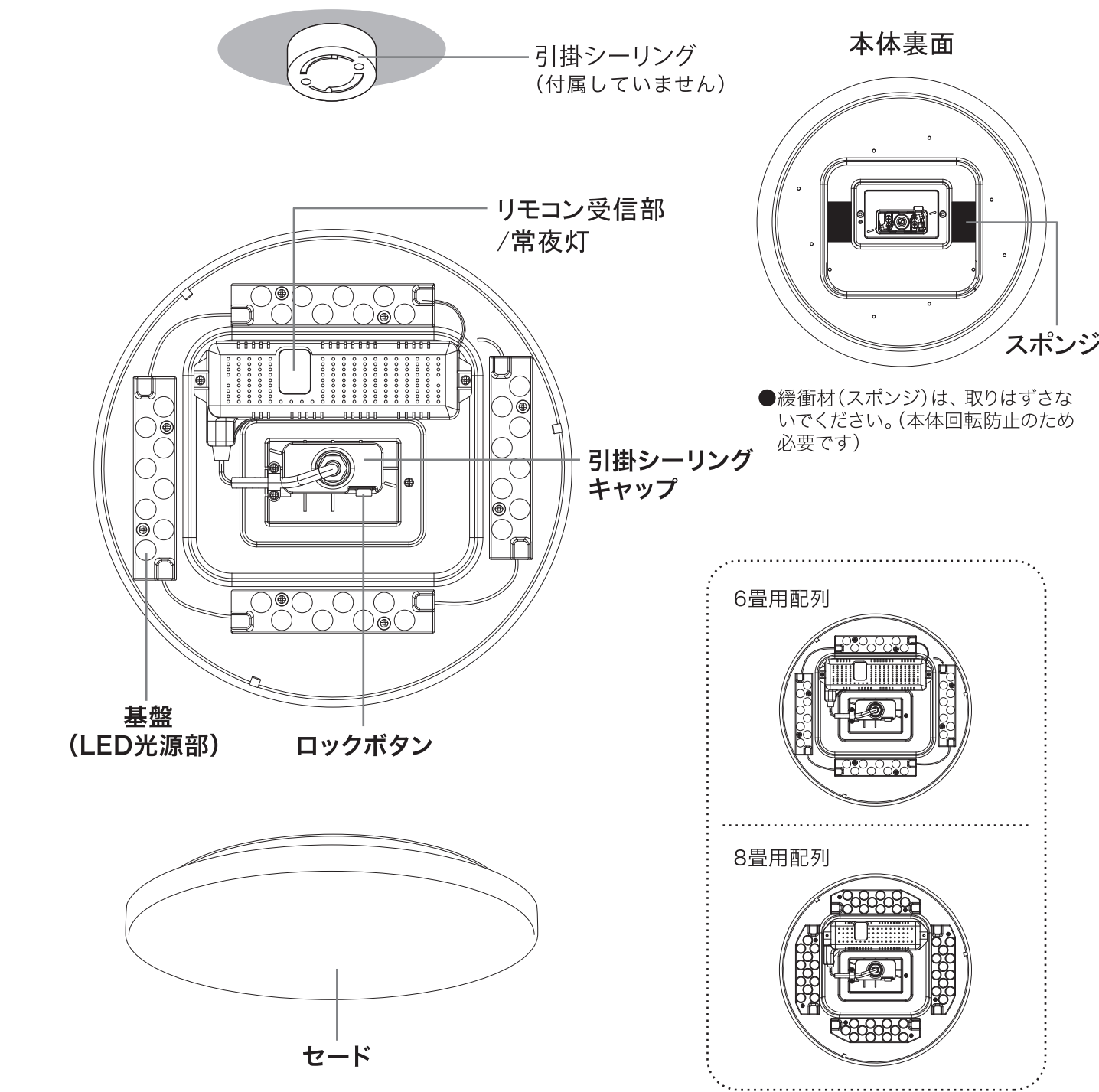
 注意	
 禁止	●本体が一部破損したまま使わない。 使用を中止し、修理を依頼してください。 ●温度が高くなるものを器具の下に置か ない。 器具の下にストーブ、コンロなどの発熱物 を置かないでください。火災、本体の変形、 落下のおそれがあります。 ●セードをはずした状態で点灯している LEDを直視しない。 目に悪影響をおよぼすおそれがあります。 ●この器具は屋内 (5℃～35℃) 専用です。 屋外では使用しない。 屋外で使用すると、漏電し、感電・火災の 原因となることがあります。
	 接触禁止 ●点灯中や消灯直後は、本体が熱いので触 れない。 やけどのおそれがあります。
 水ぬれ禁止	●浴室などの湿気の高い場所や屋外で使 用しない。 火災・感電の原因になることがあります。 ●本体を水洗いしない。 感電、故障の原因になります。
 必ず守る	●照明器具には寿命があり、設置して8～ 10年経つと外観に異常が無くても内部 の劣化が進行するので、点検・交換する。 点検せずに長期間使用し続けると、まれ に、発煙、発火、感電などに至るおそれ があります。(周囲温度が高い場合、点灯時 間が長い場合は、寿命が短くなります。) ※使用条件は周囲温度30℃、一日10時間 点灯、年間3000時間点灯。 (JIS C8105-1 解説による。) ●一年に一回は『安全チェックシート』に 基づき自主点検をする。 点検を行なっていても、耐用の限度を超 えて使用すると、火災、感電、落下など に至る場合があります。
 必ず守る	●付属の梱包材は取り除いて本体を使用す る。 取り忘れたまま使用すると、火災の原因に なることがあります。自治体のルールに従 い、廃棄する。 ●本体裏のスポンジは、取り外さずご使用 ください。 ●引掛シーリングキャップを天井の配線器 具に確実に取り付ける。必ず「カチッ」と 音がするまで回し取り付ける。 器具落下の原因となります。 (6ページ) ●本体を押し上げて取り付ける。 必ず「カチッ」と音がするまで本体を 天井に押し上げて取り付ける。 (6ページ) ●使用時に本体が100℃以上にならないよ うな器具、取り付け位置で使用する。 強度が弱まる原因となります。また、火災 の原因になりますのでご注意ください。 ●取り付けする照明器具の質量は、5kg※ 以下のものを使用する。 器具落下の原因となります。 ※本製品の質量は室内用4.5畳/6畳/8畳 すべて約0.6kgです。 ●セードは確実に取り付ける。 (6ページ) ●本体器具を取り外すときは、ロックボタ ンを押しながら、反時計回りに回す。 ロックボタンを押さずに回すと本体が破損 して器具落下の原因となります。 (7ページ) ●シンナー・ベンジンなどの揮発性のもの やアルカリ系洗剤などで本体を拭かない。 強度の低下、変色、変形、故障の原因にな ります。

使用上のご注意

- ラジオやテレビなどの音響及び映像機器の近くでご使用の場合、雑音が入ることがあります。
- 天井の取り付け面の構造や材質により、取り付け面が変色等を起こす場合があります。
- この器具はリモコンスイッチで消灯してもリモコン部の回路が約0.2Wの電力を消費しているので、節電のために長期外出時には壁スイッチを切ってください。

各部の名称

図は一部簡略化した部品図です。



付属品

リモコン

単4形乾電池

(2本) ※テスト用

リモコンケース

リモコン取り付け用木ネジ

(2本)

取扱説明書
(保証書付)

器具を取り付ける前に

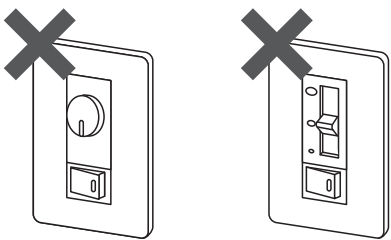
取り付け上のご注意



警告

■壁付調光器のある回路では使用しない。

本器具を取り付ける電源回路(壁スイッチ等)に調光器が接続されている場合、ランプが正常に点灯しなかったり、器具が故障することがあり、使用できません。下図のような調光器が接続されている場合は必ず調光器を取り除いてください。

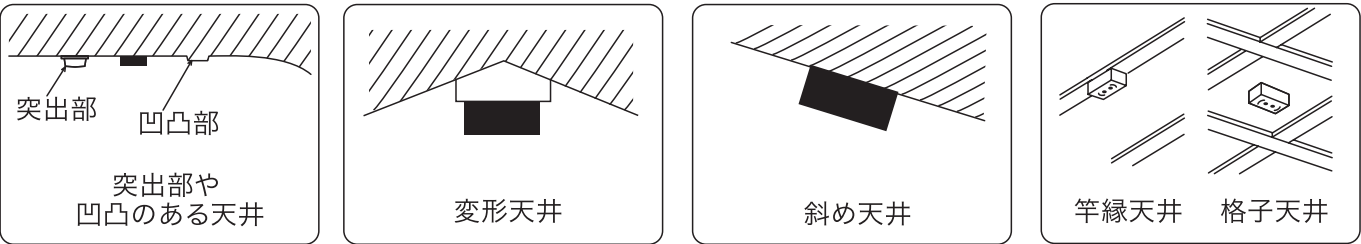


調光器の交換工事は
電気工事店に依頼
してください。
(交換には資格が必要です。)

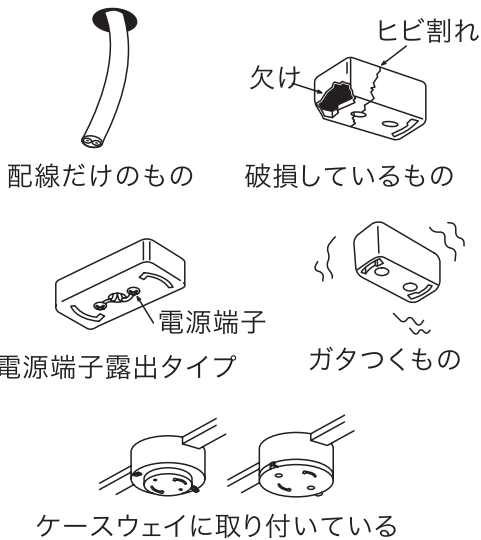
調光器付壁スイッチ代表例

取り付けできない天井と配線器具

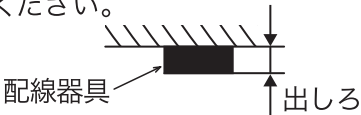
■下図の天井には取り付けできません。



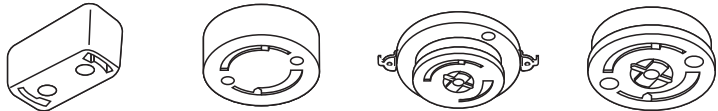
■下図の場合は、電気工事店が販売店にご相談ください。



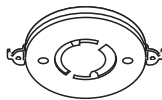
■次の配線器具は、出しろを確認してください。



角型、丸型引掛シーリング (21mm以下は取り付けできません。)



埋込ローゼット
(10mm以下は取り付けできません。)



電気工事は電気工事士の資格が必要です。工事は必ず電気工事店に依頼してください。

引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井材には取り付けないでください。器具が落下するおそれがあります。

器具の取り付け方

安全のため、壁スイッチなどの主電源を切り、器具の取り付けを行ってください。

1

天井に付いている配線器具を確認する

天井に右図のような器具が取り付けられている場合、取り付けができます。これ以外の特殊な引掛シーリングには取り付けできません。販売店（工事店）にご相談ください。※配線器具にガタつきや破損が無いことを確認してください。

2

本体を取り付ける

引掛シーリングキャップの引掛金具を配線器具の穴に合わせて密着するまで挿入し、矢印方向に「カチッ」と音がするまで**時計回り**に回してください。

※取り付け後は、本体中央部のロックボタンを押さずに**反時計回り**に回し、外れないことを確認してください。

3

セードを取り付ける

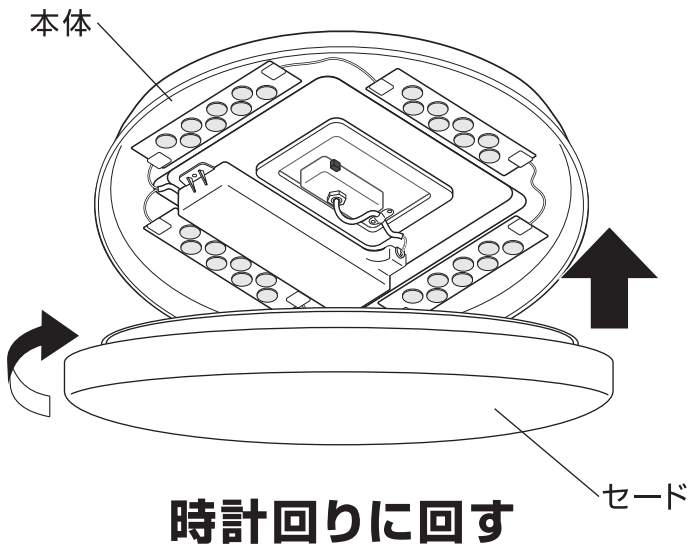
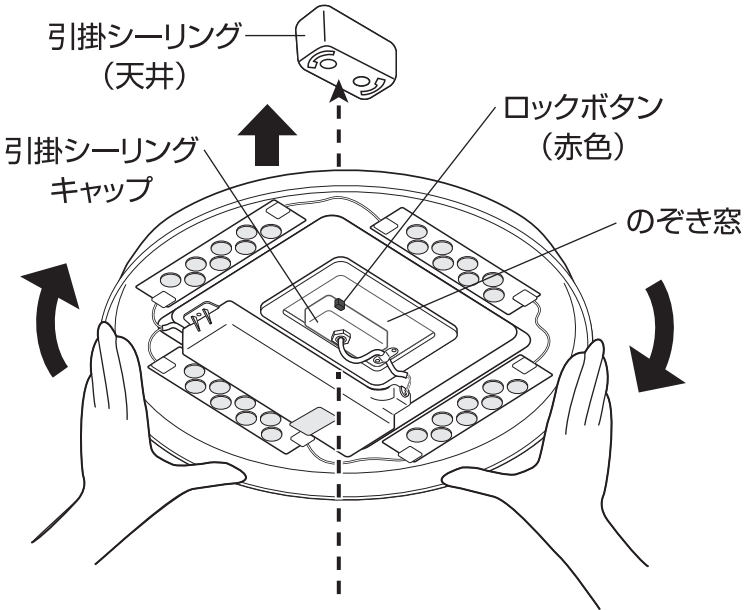
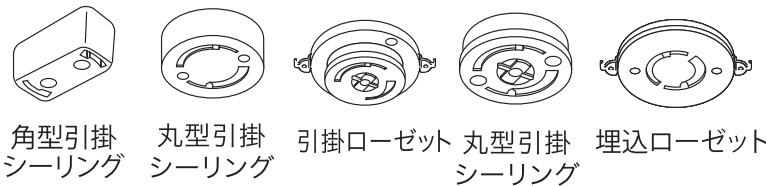
セードを本体に合わせ、カチッと音がするまで**時計回り**に回してください。セード取り付け時に本体が回転してしまう場合は、本体の取り付けが不十分です。「本体を取り付ける」に従って、本体の取り付けを確認してください。



警告

落下のおそれあり。
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

天井の配線器具



器具の取り外し方

安全のため、壁スイッチなどの主電源を切り、器具の取り付けを行ってください。

1

セードを外す

セードを**反時計回り**に回し、外してください。



警告

セードは無理に外さない。
セードの割れ、落下によるけがの原因となります。

2

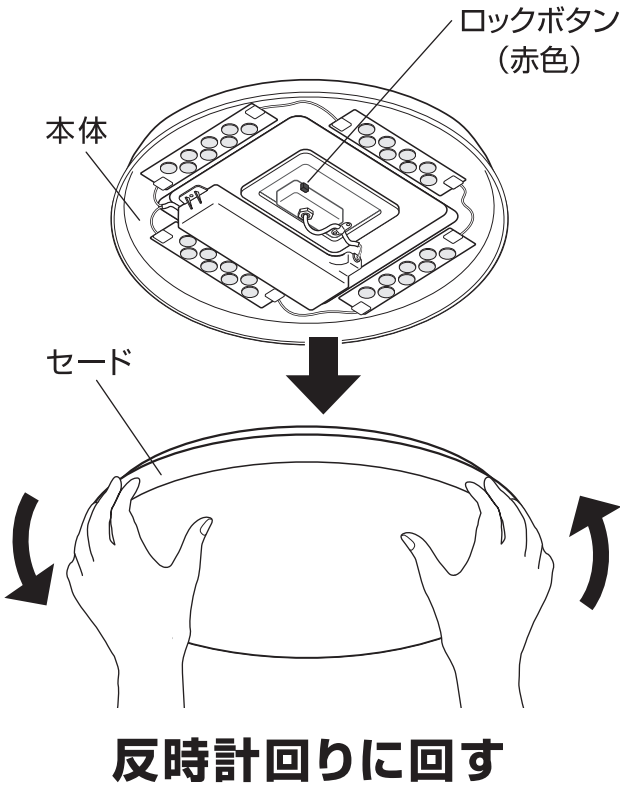
本体を取り外す

本体中央部のロックボタン（赤色）を押しながら、器具の取付方法と逆の手順で本体を外してください。



注意

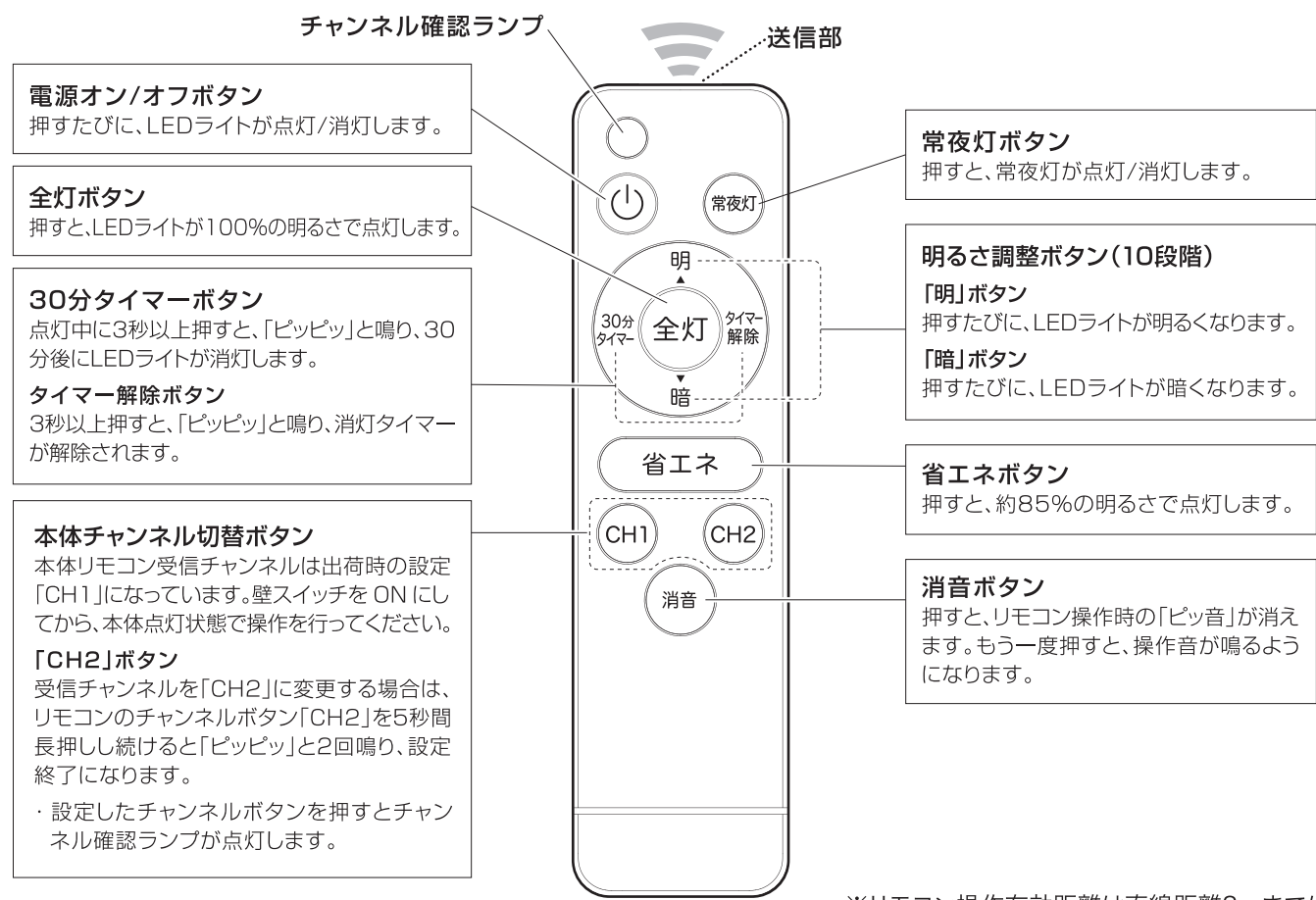
ロックは必ず解除する。
ロックを解除せずに本体を回すと引掛シーリングの破損の原因となります。



リモコンによる操作方法

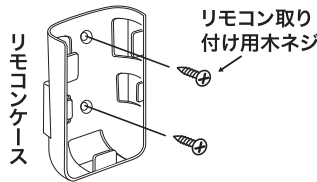
リモコンの名称と操作方法

リモコンの送信部を本体に向けて、リモコンの各ボタンを押すことにより、次のように点灯状態が切り替わります。



リモコンケースを壁等に取り付ける場合

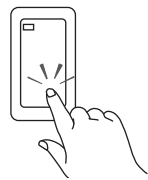
付属のネジでしっかり壁等に取り付けてください。リモコンケースに入れたままリモコン操作を行うと動作しない場合があります。その場合は、リモコンケースからリモコンを取り出し、器具のリモコン受信部のほうへ向けて操作してください。



壁スイッチによる操作方法

■点灯・消灯する

壁スイッチON



点 灯

前回の「明るさ」で
点 灯

壁スイッチOFF



消 灯

現在(消灯直前)の
「明るさ」を記憶して消灯

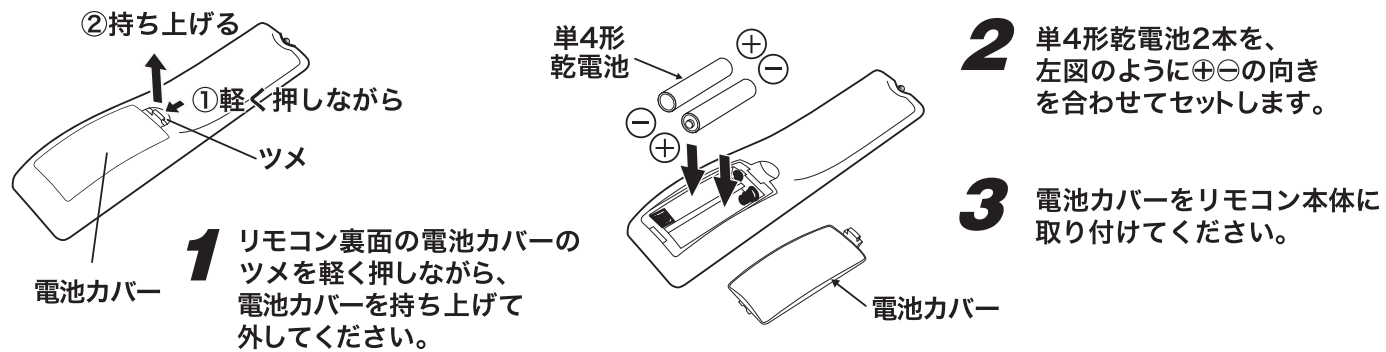
※消灯直前が常夜灯の場合は、常夜灯の前の明るさで点灯します。

リモコン使用上のご注意

安全のため、壁スイッチなどの主電源を切り、器具の取り付けを行なってください。

- 精密機器のため落としたり、衝撃を加えたりしない。故障の原因になります。
本器具に付属のリモコン送信機は、本製品専用です。リモコン式テレビなどには使用できません。
また、テレビやビデオのリモコン送信機では、照明器具は作動しません。
- 照明器具にリモコンの信号が届く範囲で使用する。(使用範囲は本体中心から約3M)
○部屋の温度によっては、リモコンが動作しづらいことがあります。
○天井や、壁、床の色や材質によってはリモコンが動作しづらいことがあります。
○乾電池の寿命は、マンガン乾電池1日10回使用の場合で約6ヶ月です。(目安)
- リモコン送信機は器具に向けて操作する。
リモコン送信機の周囲にしゃへい物がある場合、器具が作動しませんので、しゃへい物を取除いて再度ボタンをおしてください。
- 壁スイッチで電源を切った場合及び停電の場合は、リモコン送信機で操作しても作動しません。
- 本器具をご使用中あるいはリモコン送信機で消灯させた状態で停電した場合、停電から復帰したときは消灯前の明るさの状態になります。(消灯前に常夜灯使用の場合は常夜灯前の明るさの状態になります) 長期間のお出かけの際には、壁スイッチで電源を切ってください。

電池の入れかた



乾電池を安全にお使いいただくために

液漏れ、発熱、発火、誤飲による大けがや失明を避けるため、以下のことをお守りください。

⚠ 警告

- 電池からもれた液体が目に入ったときは失明などのおそれがあるので、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流した後、直ちに医師の治療を受ける。
- 機器の指示に従って、⊕と⊖を正しく入れる。
- 電池は充電しない。
- 電池を使い切ったとき、長期間使用しないときは、機器から取り出しておく。
- 新しい電池と使用した電池、種類の異なる電池を混ぜて使用しない。
- ショートさせたり、分解したり、加熱したり、火に入れたりしない。
- 電池は乳幼児の手の届かない所に置く。誤って飲み込んだ場合は、すぐ医師へ相談する。
- 電池の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐに大量の水道水などで洗い流す。

⚠ 注意

- 外装ラベルをはがしたり、傷つけたりしない。
- 落下させたり、投げつけたりして強い衝撃を与えない。
- 電池に直接はんだ付けしない。
- 電池を廃棄する場合、自治体の条例などの定めがあるときは、その指示に従う。

故障かなと思ったら

「ジー」という音が聞こえる



本製品を調光使用中の際に、まれに「ジー」という音が聞こえる場合があります。これは調光時の電流の変化に応じて発生する音であり、異常ではありません。

「ピシ・ピシ」「ポツ・ポツ」という音が聞こえる



点灯中や消灯直後、セード等のプラスチックの伸縮により、「ピシ・ピシ」「ポツ・ポツ」という摩擦音が生じることがあります。

雑音が入ったり、
リモコンを操作しても作動しない



機器の近くでラジオや赤外線リモコン方式の電気機器を使用されますと、雑音が入ったり、リモコンを操作しても作動しない場合があります。
ラジオや赤外線リモコン方式の電気機器から離してご使用してください。

乾電池を入れても作動しない



- ニッカド電池などの充電式乾電池は使用できません。
- 乾電池は、新しい単4形乾電池をご使用ください。
- 乾電池の⊕と⊖の極性を正しく入れてください。

ご使用上に関するお知らせ

この症状は故障ではありません。

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみが照明器具から発生することがあります。
- 非常に短い停電があると、点灯状態が変わる場合があります。
- LED素子にはバラツキがあるため、同一型番・品番でも製品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LED光源は交換できません。
- 機器の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。

安全チェックシート

- 安全のため1年に1回は点検をおすすめいたします。
- 下欄の安全点検項目について点検し、該当する場合は点検結果欄に○印を記入し、処置手順に従ってください。

安全点検項目	点検結果・点検年月					処置手順
	／	／	／	／	／	
1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印がある場合は危険な状態になっています。 事故防止のため、直ちに使用を中止し、新しい器具にお取り替えてください。
2. 器具や配線部品を動かすと点滅する。						
3. こげくさい臭いがする。						
4. 点灯時にブレーカーが動作することがある。						
5. 購入後、10年以上経過している。						○印がある場合は危険な状態になっていることがあります。 事故防止のため、速やかに使用を中止し、新しい器具にお取り替えてください。
6. 点灯するまで時間がかかる。						
7. 極端に明るさが低下している。						
8. チラツキが頻繁に生じる。						
9. セードに変色、変形、ひび割れなどがある。						
10. 器具取り付け部に変形、ガタツキ、ゆるみなどがある。						
11. 点灯しているLEDの色味が変化してきた。						
12. 調光、調色、センサー等の機能が効かない。						
13. 照明器具の近くに燃えやすいものがある。						

- 上記点検項目以外にも不具合があれば、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

MEMO

[illegible]

- (キリトリ線) -

無料修理規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
- 2.保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛け等による故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売証明書や領収書でも未記入項目の代用となります)
 - (ト) 本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- 3.ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼に出来ない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 5.本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。